

**近畿大学病院眼科で網膜動脈閉塞症に対する治療を受けられた患者様・ご家族の皆様へ**

近畿大学病院眼科（以下、当科）では、「網膜動脈閉塞症に対する硝子体手術の検討」という臨床研究を行っています。そのため、当科で網膜動脈閉塞症に対する治療を受けられた患者様の診療情報を使用させていただきますので、以下の内容を確認してください。なお、この研究は、近畿大学医学部倫理委員会（<https://www.med.kindai.ac.jp/rinri/index.html>）で審査・承認を受け、医学部長による実施の許可を受けて行われます。

① 情報の利用目的及び利用方法（他の機関へ提供される場合はその方法を含む。）

この研究では、網膜動脈閉塞に対する硝子体手術の治療効果について調べることを主な目的としています。そのため、当科で網膜動脈閉塞症に対する治療を受けられた患者様のうち、硝子体手術を受けられた方を対象として、診療情報のみを研究に利用します。利用する情報は、患者様個人が特定されないようにした上で、個人情報に関しては、厳重に管理します。なお、それらの情報を他の機関へ提供することはありません。

② 利用し、又は提供する情報の項目

- カルテ情報（年齢、性別、診断名、発症時期、治療方法、治療の副作用、経過観察期間）
  - 各種検査結果（視力検査・眼圧検査・視野検査・眼底写真、蛍光眼底写真、光干渉断層計検査）
- 近畿大学病院における電子診療録より情報を取得します。

③ 利用する者の範囲

当科の研究責任者、研究分担者で情報を取得・共有します。

研究責任者

近畿大学病院眼科・主任教授：日下俊次

④ 情報の管理について責任を有するものの機関の名称

近畿大学医学部

⑤ 研究対象者等の求めに応じて、研究対象者が識別される情報の利用又は他の研究機関への提供を停止する旨

この研究では、患者様・ご家族様の診療情報が利用されることに同意できず、拒否されたい場合に、下記の方法により、いつでもその利用を停止することが可能です。また、利用の停止を受け付けた場合でも、その後の診療において一切の不利益を受けることはありません。

⑥ ⑤の研究対象者等の求めを受け付ける方法

下記までご連絡ください。なお、この研究に関するすべてのお問い合わせも下記で受け付けます。

[お問い合わせ先]

近畿大学病院眼科 眞野福太郎

電話：072-366-0221（内線：6762）

以上